

みんなの町「阿久比町」暮らしの情報誌 (毎月1日・15日発行)

広
報

あ A G U い

2017

1月1日号

No.1165

謹賀新年

主な内容

- ②～③ **新年のごあいさつ**
町長と町議会議長から新年のごあいさつです。
- ⑥～⑦ **民生委員・児童委員**
「地域福祉の担い手」の皆さんを紹介します。
- ⑧～⑨ **2016年 まちの出来事**
阿久比町の2016年を振り返ります。
- ⑪ページ **男女共同参画講演会**
2月5日に行います。整理券配布は1月10日から開始します。

新年のごあいさつ



阿久比町長

井内啓二

新年明けましておめでとうございます。希望にあふれる新春を迎えるに当たり、皆様のご幸福とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

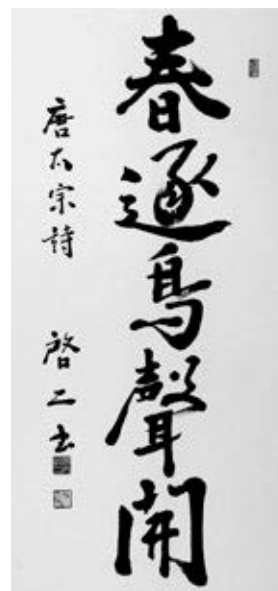
昨年は、4月の熊本地震や三重県南東沖地震、10月の鳥取県中部地震や11月の東日本大震災の余震など、日本列島が震え上がった1年でした。被災された地域の皆さまに心からお見舞い申し上げるとともに、1日も早く復興されることを願っています。

本町が進めてきました、災害から皆さまを守る防災拠点となる新庁舎と、避難所対応も可能な多目的ホールの建設工事が完成間近となりました。一般の方にも利用していただける「食堂棟」、憩いの空間となる「みんなの広場」、180台の駐車場を完備した複合型庁舎の全工事が3月末には無事竣工できそうです。数年にわたる大事業であり、皆さまに大変ご不便をお掛けしてきましたが、こうして完成をみる事ができますのも、町民の皆さまや関係各位の温かいご支援ご協力があったからであります。ここに深く感謝の意を表すものでございます。

このたびの建設で「災害に強く、安全安心で利用しやすい庁舎」と「明るく快適な町民

の集える、参加交流活動空間」を創出することができたと感じています。今後は様変わりした新しい庁舎周辺を、誰もが集える阿久比町のパブリックゾーンと位置付け、多くの皆さまの交流の場として活用していただきたく思います。

3月30日には、完成記念式典と多目的ホール・食堂棟の内覧会を行い、新年度を迎えた4月8日には、多くの町民の皆さまにお集まりいただき、朝から町指定文化財である5つの「山車の祝い込み」や町内全地区の皆さんによる「餅つき」、町菓子組合に作っていただく餅の「餅まき」を執り行わせていただく予定です。夜にはホールの柿（こけら）落としとして、ジャズシンガー「ケイコ・リー」さんによるコンサートを開催し、オープニングで皆さまに選んでいただいた、町の活気がデザインされた鍛帳『阿久比の誇り』が華々しく上がり、多目的ホールの初舞台が始まる段取りです。一連の新庁舎・多目的ホールの完成事業においては、町民の皆さまとともにお祝いしたいと考えていますので、こぞって足をお運びいただきたく存じます。



今年、酉年にちなんで「春逐鳥声開」と筆をとりました。唐の太宗の句で「春は鳥声（ちょうせい）を逐（お）って開く」と読めばよいのでしょうか。春の先触れになるものが鳥の声ならば、町の発展の先触れになるものは町民の声ではないでしょうか。まさに「町政（ちょうせい）は町声（ちょうせい）によって開く」であります。

阿久比町は宅地開発に伴って、人口も増加し、他の地域から多くの人々をお迎えしました。人々の価値観もニーズも多様化してきている時だからこそ、私は多くの町民の皆さまの声を大切にして真摯（しんし）に行政に反映させていきたく思います。

本年も皆さまにとりまして幸多く健康で明るい年でありますことと、阿久比町の発展を心よりご祈念申し上げ、新年のあいさついたします。

新年のあいさつ

友
愛



阿久比町議会議長 久保 秋男

新年明けましておめでとうございます。

平成29年の輝かしい新春を迎え、謹んで皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。平素より町議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年は、リオデジャネイロオリンピックが行われ、日本人選手団の素晴らしい活躍に、大いに感動いたしました。特に、磨き上げた技術でバトンをつなぎ、銀メダルを獲得した陸上男子400メートルリレーには心が震えました。さらに、愛知駅伝では、阿久比町チームが、選手一丸となってタスキをつなぎ、町村の部で第4位となりました。私も現地に応援に行かせていただき、目の前を力走する選手の姿に阿久比町の未来を感じました。

また、新庁舎も完成し、町民の皆さまをお迎えいたしました。新庁舎は、身体の不自由な方への配慮をはじめ、来庁者の動線も考え、窓が大きくて明るく、気軽に来庁できるという声を町民の方から聞き、大変うれしく思います。そして、今年の春には新庁舎と一体的に利用できる多目的ホールも完成し、町民の皆さまにとっても誠に喜ばしいことと存じます。

しかし、国内においては、九州地方で大規模な地震があり、熊本城の石垣が崩落するなど甚

大な被害が発生しました。阿久比町でもそのような大地震が起これば、想像もつかない災害になると思います。幸い阿久比町では、地域で防災訓練を行っており、防災組織がしっかりしています。来たるべき大地震に備え、議会としても地区の防災組織充実の推進に協力していきたいと思っております。

本町は、陽なたの丘ができてからは、順調に人口が増え、特に若い世代の住民が増えてまいりました。人口が増えることは町にとって大変良いことだとは思いますが、そこには世代や新旧の地区の間で問題が発生することもあるかもしれません。世代を超えて協力し、より良いまちづくりを進めるには、人と人をつなぐコミュニティ活動が必要になります。その協力母体をつくることを、これから地区の方や役場と協力して進めてまいりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

教育につきましては、「幼保小中一貫教育プロジェクト」の下、町内で一斉あいさつ運動も実施され、どこで子どもに会っても気持ちの良いあいさつが返ってくるのは阿久比町の誇りです。

そして、何より大切なことは住民間の共助です。みどり豊かな住環境、優れた利便性を併せ持つ町として発展を遂げてきた阿久比町は、今後もお年寄りから若者まで幅広い年齢層から、住み続けたい町と思われるよう、行政と議会の充実を図り、活力あふれる地域社会を実現することが必要だと思います。

町議会といたしましても、常に皆さまと同じ視線に立ち、幸せで、魅力あるまちづくりのため、行政と力を合わせ、努力する所存でありますので、何とぞご協力をお願いいたします。

最後に、町民の皆さまにとってすばらしい年になりますようお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

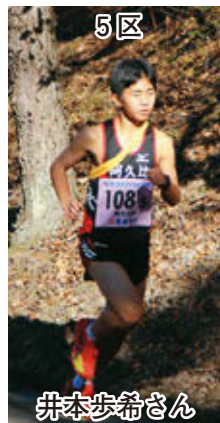
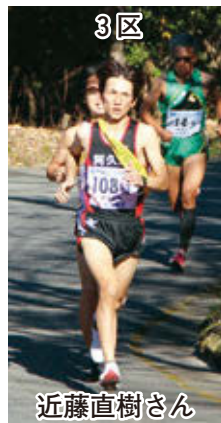




愛知駅伝 4位入賞おめでとう

第11回愛知県市町村対抗駅伝競走大会（略称「愛知駅伝」）が12月3日、長久手市にある愛・地球博記念公園で行われました。

今大会も、愛知県内の54市町村が市と町村の部に分かれ、栄冠を目指しました。各チームともに、小学生から大人まで各年代で選抜された男女混成9人の選手たちが、公園内の周回コースを駆け抜け、タスキをつなぎました。16チームで競う町村の部に参加した阿久比町チームは、昨年と同じく第4位で9年連続10回目の入賞を果たしました。



みんなの心に残る成人式に



成人式実行委員会の皆さん（他のメンバーもいます）



打ち合わせの様子



スライドで使う写真選び

成人式が1月8日(日)に勤労福祉センター（エスペランス丸山）で開催されます。

今年成人を迎えるのは、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた皆さんです。阿久比町では、243人が対象になります。

成人式と新成人の集いを盛り上げるために、実行委員会のメンバーが11月2日から式に向けた打ち合わせや準備を進めています。皆さんの心に残る式にしようと中学校時代に培ったチームワークを生かして頑張っています。

思い出に残る式にするためには、何より新成人の皆さんの参加が必要です。懐かしい仲間や恩師に会うことができます。町の未来を担う若者が多く参加し、成人式や新成人の集いが盛り上がることを期待しています。対象の皆さんは、ぜひ成人式に参加してください。

～新成人にインタビュー～

— 一早く、実行委員会のメンバーに新成人としての思いを聞きました。

— どのような式（新成人の集い）にしたいですか

「みんなの記憶に残る式にしたい」

「参加した仲間が、『来て良かった』と思えるような式にしたい」

「新成人の集いは、笑顔で過ごせるように頑張って盛り上げたい」

— 2分の1成人式から10年。自分で変わったと

思うところはどこですか

「自分の意見を押し通すのではなく、周りの意見もきちんと聞けるようになった」

「小学生のころは落ち着きが無く、うるさいだけだったけれど、自分としては落ち着いたと思う」

「特に大きな変化はない。唯一変わったのは髪型くらいかな(笑)」

— 20年間で1番お世話になったのは誰ですか

「お母さん。進路選択で悩んでいるとき『自分で決めた進路は応援する』と背中を押してくれたのが心強かった」

「やっぱり親。たくさん反抗したけど、最後まで自分の考えを尊重してくれた」

「小学校1年生の先生。『あなたはできる子』と言われ自信がついた。そのおかげで積極的な性格になることができた」

— 将来の夢は何ですか

「具体的な職業はない。ぼんやりだけど、結婚して家庭を持って幸せに暮らしたい」

「中学校時代の担任のようにメリハリのある教師になりたい」

「医療に関係する仕事がしたい。得意の英語を生かして医療通訳を目指したい」

— どんな大人になりたいですか

「人のお手本となるような大人」

「自立した大人」

委員長から一言

実行委員一同、皆さんの心に残る成人式になるように頑張っています。阿久比中学校の仲間が集まって楽しみましょう。皆さん、ぜひ成人式に来てくださいね。



金銅健太さん

新成人が生まれたときの出来事

(平成8年)

5月 FIFAワールドカップの日韓共同開催が決定

7月 海の日を施行

7・8月 アトランタオリンピック開催（日本は金3個、銀6個、銅5個のメダルを獲得）

9月 故渥美清さんに国民栄誉賞を授与

10月 第41回衆議院議員総選挙（小選挙区比例代表並立制を初採用）

12月 広島県原爆ドームと厳島神社が世界遺産に登録

(平成9年)

2月 神戸連続児童殺傷事件

3月 中日ドラゴンズの本拠地、ナゴヤドームが完成

民生委員・児童委員の皆さんです

■ 民生委員

担当地区の高齢者・障がい者への見守り活動や、必要な支援が受けられるよう相談や助言を行います。

■ 児童委員

児童関係の機関と協力し、地域の子どもが健やかに育つ環境づくりや子育てのための相談や助言を行います。児童委員は児童福祉法に基づき、民生委員がその職務を兼ねています。

■ 主任児童委員

地区の民生委員・児童委員と連携し、子どもや子育てに関する支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。

地域での生活や家族の問題、高齢者や障がい者、児童の福祉などについて相談や助言をしてもらうため、次の皆さんが平成28年12月1日付けで民生委員・児童委員を委嘱されました。委員は社会福祉の精神をもって、自主的に社会福祉の増進に努めます。気軽に相談してください。

各地区の委員を紹介します。(敬称略)

■ 問い合わせ先 住民福祉課社会福祉係 ☎(48)1111 (内1122)

| 横 松 | 萩 | 宮津・南 | 宮津・北 | |
|--|---|--|--|--|
|  榎本 秀樹 |  青木 菊生 |  村瀬 美枝子 |  新美 千穂 | |
| 宮津団地・西 | 宮津団地・1～10 | 宮津団地・11～22 | 宮津団地・東・23～26 | 宮津山田・東 |
|  大脇 清子 |  長谷川 信弘 |  塩谷 明 |  吉川 英治 |  仲村 宏 |
| 宮津山田・西 | 陽なたの丘 | 陽なたの丘 | 板 山 | 福 住 |
|  坂野 誠一 |  影近 日出子 |  山本 淑子 |  竹田 佳代子 |  大村 貞子 |
| 福住園高台 | 高根台 1～20・66 | 高根台・21～47 | 白沢台 | 白沢・西 |
|  児島 隆徳 |  荒川 峰次 |  馬見塚 まり子 |  永池 武光 |  竹内 礼子 |

民生委員・児童委員

| | | | | |
|---|---|---|--|---|
| 白沢・東 | メイツ翼ヶ丘 | 草木・1号 | 草木・2号3号 | 草木・4号 |
|  |  |  |  |  |
| 夏目 万里子 | 塩谷 春海 | 平井 妙子 | 水谷 常稔 | 石井 信子 |
| 草木・5号 | 草木・6号 | 坂部・北 | 坂部・南 | 卯之山・西 |
|  |  |  |  |  |
| 森 英夫 | 都築 信昌 | 竹内 弘行 | 鈴木 学 | 大澤 真理 |
| 卯之山・東 | 阿久比団地 | 阿久比 | 阿久比 | 椋 岡 |
|  |  |  |  |  |
| 竹内 邦雄 | 森 英輔 | 山内 英治 | 山内 理重子 | 小川 明美 |
| 矢 口 | 高 岡 | 植・西 | 植・中 | 植・東 |
|  |  |  |  |  |
| 鈴木 博子 | 吉住 まり子 | 小杉 政明 | 近藤 英生 | 新美 洋子 |
| 大古根・南 | 大古根・北 | 主任児童委員 | 主任児童委員 | 主任児童委員 |
|  |  |  |  |  |
| 小久保 佐代枝 | 新美 則子 | 田中 明子 | 近藤 由美子 | 新海 洋生 |

1年間
いろいろなことが
あったね



2016年

1月

- 4日 役場新庁舎を供用開始
- 5日 第1回菅原道真公書初め大会
- 10日 消防出初式
- 10日 成人式
- 17日 第38回健康づくりマラソン大会
- 24日 第30回凧あげ大会

2月

- 18日 町内4小学校の児童が2分の1成人式

3月

- 5日 第20回近郊リレーカーニバル
- 13日 消防団観閲式
- 19日 男女共同参画講演会

4月

- 1日 ひなた保育園開園
- 3日 消防団入退団式
- 14日 ほたるの幼虫観察会（～15日）
- 17日 中央公民館にあつまルームがオープン
- 26日 「住民税1%町民予算枠制度」公開事業報告会
- 29日 春だ！れんげだ！農業まつり（第22回農業まつり）

5月

- 10日 未来づくり懇談会（～30日・町内8カ所）
- 14日 生涯学習フェスティバル（14日、15日、21日、22日）
- 19日 スポーツ村で町小学校陸上競技大会
- 22日 ゴミゼロ運動
- 29日 梅まつり

6月

- 4日 花かつみ園一般公開（～19日）
- 8日 ほたるポスター作品展（～19日）
- 14日 「アグピー音頭」のお披露目
- 16日 幼保小中高一斉あいさつ運動（～22日）
- 17日 ほたる観察会（～19日）
- 18日 2016ほたるサミット in 阿久比
- 20日 「ホテルと一緒に自然を守らナイト」（～7月10日）
- 22日 ホテル分布調査（～24日、29日～7月1日）
- 26日 第39回消防団消防操法大会
- 29日 安全安心町民大会



(1月4日)
役場新庁舎を供用開始
町民にとって役に立つ場に



(1月5日)
菅原道真公書初め大会
記念すべき第1回大会



(4月29日)
農業まつり
農業の良さを再発見



(5月19日)
小学校陸上競技大会
自分の力を精いっぱい



(6月18日)
ほたるサミット
自然と命の大切さを全国へ発信



(6月26日)
消防団消防操法大会
消防団が技術を競う

まちの出来事

阿久比町の
1年間を
振り返る



(8月16日)
ふれあい盆踊りの夕べ
みんなで楽しく踊ろうよ



(9月27日)
ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会
夫婦で迎えるお祝い



(10月27日)
一貫教育実践発表会
阿久比の教育を全国に発信



(11月1日～11月6日)
みんなの菊花展
見事に咲き誇る大輪



(11月19日・20日)
産業まつり
多くの人でにぎわう



(12月3日)
愛知駅伝
町村の部で4位入賞

| | |
|------------|----------------------------------|
| 7月 | |
| 3日 | 社会を明るくする運動・青少年健全育成推進大会 |
| 16日 | 町立図書館で「おたのしみ会」 |
| 23日 | 英比小学校で「避難所キャンプを体験しよう」(～24日) |
| 26日 | 小学生海外派遣事業でシンガポールへ児童10人を派遣(～31日) |
| 30日 | ふれあいの森で「野外音楽会」 |
| 8月 | |
| 9日 | 中学生海外家庭生活体験事業でカナダへ生徒10人を派遣(～18日) |
| 16日 | あぐいふれあい盆踊りの夕べ |
| 19日 | スピード調査隊が活動開始 |
| 28日 | 町防災訓練 |
| 29日 | 阿久比サマースクール(～30日) |
| 9月 | |
| 4日 | みんなの敬老会 |
| 15日 | 「スコップ一本 救命活動」用スコップ販売 |
| 17日 | 「住民税1%町民予算枠制度」公開ヒアリング審査 |
| 22日 | 阿久比谷虫供養(横松地区) |
| 27日 | ダイヤモンド婚者・金婚者お祝いの会 |
| 29日 | 「小学生海外派遣事業」・「中学生海外家庭生活体験事業」報告会 |
| 10月 | |
| 1日 | 高齢者おかえりサポート事業開始 |
| 5日 | 戦没者追悼式 |
| 6日 | あぐいびび運動会 |
| 16日 | ゴミゼロ運動 |
| 22日 | 青空図書館ブックガーデン(～23日) |
| 24日 | あぐい教育週間(～11月5日) |
| 27日 | 第4回幼保小中高一貫教育実践発表会 |
| 29日 | 第65回文化祭(30日、11月5日・6日) |
| 11月 | |
| 1日 | 第37回みんなの菊花展(～11月6日) |
| 3日 | 文化の日式典・文化協会式典・8020運動表彰・体育協会表彰 |
| 6日 | 第29回健康まつり |
| 12日 | 文化講演会(浜美枝さん) |
| 18日 | 幼保小中高一貫あいさつ運動(～24日) |
| 19日 | 第39回産業まつり(～20日) |
| 12月 | |
| 1日 | ケアラズカフェ |
| 3日 | 第11回愛知駅伝で阿久比町チームが町村の部4位入賞 |
| 4日 | 人権教育推進事業講演会(月の輪熊八さん) |
| 4日 | スポーツ少年団交流大会 |



アグピー号だより vol.25

アグピー号 ブルーラインの車両が新しくなります！

新しいブルーラインは、床面が樹脂張りとなり、従来車のカーペット張りとは比べ塵やホコリがたまりにくく、清潔な車内となります。乗降口のステップも従来車に比べ、開口部が広くなった上、滑り止めがついて、乗り降りしやすくなります。

安全性を考慮し、運転席と助手席の間の座席を室内アナウンスの機器を収納するスペースとしました。運転手の機器操作が容易になり、安全運行につながります。そのため、乗車定員が14人（運転手を除くと13人）となりますが、ご理解ください。

アグピーのイラストも新しくなった車両



車内の様子



↑ 開口部が広く、滑りにくいステップ

← 樹脂張りで明るく清潔な車内

問い合わせ先 防災交通課交通係 ☎(48)1111 (内1210)

1月15日(日) マラソン大会開催日の“アグピー号”について

「健康づくりマラソン大会」が1月15日、スポーツ村周辺で開催されます。大会の進行状況により、次の循環バス“アグピー号”オレンジラインは、午前中に遅れが予想されます。ご注意ください。

■ オレンジライン（スポーツ村、ピアゴ、草木公民館、浅井外科方面）

| | |
|------|---|
| 202便 | スポーツ村（9：26発）→草木公民館（9：42発）→浅井外科（9：48発）→阿久比駅前（10：05着）の区間 |
| 203便 | スポーツ村（11：01発）→浅井外科（11：10発）→草木公民館（11：24発）→阿久比駅前（11：40着）の区間 |



※ ブルーライン、オレンジライン相互の乗り継ぎ、接続の電車への乗り継ぎができない場合もあります。

■ 当日の運行状況の問い合わせ先 大興タクシーバス事業部知多営業所 ☎0562(57)1870

「健康づくりマラソン大会」に伴う通行規制について

■規制日時 1月15日(日)

午前9時～午前11時30分

■規制場所 阿久比スポーツ村陸上競技場周辺道路

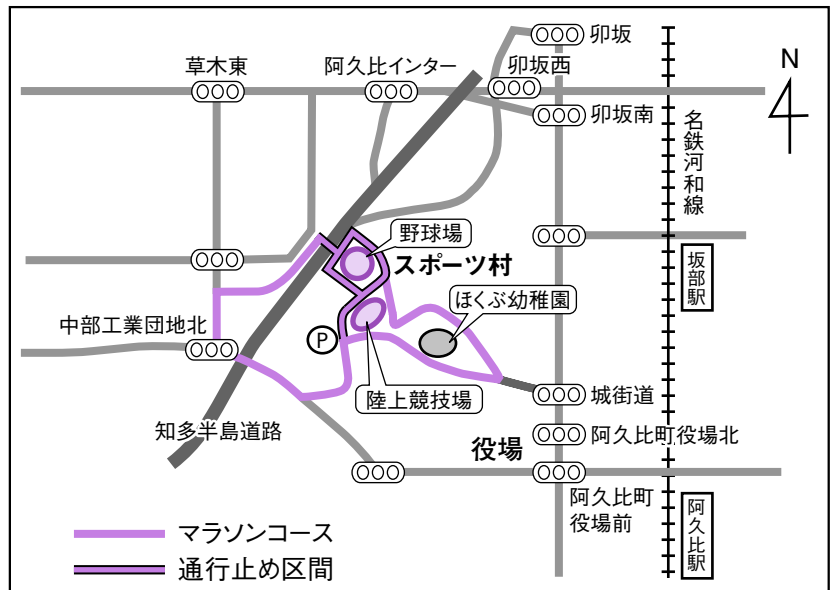
皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、参加者の安全確保のため、規制時間帯は周辺道路への自動車の通行を控えるなどご協力をお願いします。規制時間中、通行止め区間への車両の出入りは一切できません。

マラソンコースの通行、駐車場への出入りについては、警察官、係員の指示に従ってください。

■問い合わせ先

社会教育課体育係 (内1228・1229)

■マラソンコースと大会周辺概略図



※ 車で会場にお越しの方は、駐車場に限りがありますので、乗り合わせでお越しく下さい。

“あぐい女性の会” 男女共同参画講演会

入場無料・整理券必要

男女共同参画の視点で取り組む防災

近い将来、南海トラフを震源とする巨大地震が必ず起こると言われています。災害時、私たちはどのような問題を抱え、何ができるのでしょうか。家族、そして地域の命を守るためにできることを、一緒に考えてみませんか。

■講師 池田 恵子 氏 (静岡大学教育学部・同防災総合センター教授、減災と男女共同参画研修推進センター共同代表)



〈プロフィール〉

国際協力の現地スタッフとして、バングラデシュやネパールで環境保全や防災の事業に従事した後、2000年から静岡大学教員。専門は社会地理学。東日本大震災以降、支援活動に女性や多様な立場の人々の視点を反映させるための調査や研修活動を行う。静岡県ふじのくに男女共同参画防災ネットワーク会議のアドバイザーとして、男女共同参画の視点からの防災手引書を監修。

■日時 2月5日(日)午前10時～正午

■場所 中央公民館301号室

■定員 130人

■整理券配布開始日 1月10日(火)

〔月曜日～金曜日〕社会教育課窓口 午前8時30分～午後5時

〔土曜日・日曜日〕中央公民館窓口 午前8時30分～午後5時

※ 子ども連れで講演会に参加することもできます。託児をご希望の方は、1月10日(火)から20日(金)までに社会教育課へお申し込みください。先着5人で未就園児に限ります。

■主催 あぐい女性の会・阿久比町・阿久比町教育委員会

■問い合わせ先 社会教育課社会教育係 ☎(48)1111 (内1228・1229)

フェイス トゥ フェイス (みんなで協働推進ページ) <H29.1.1>



顔のみえる関係づくりでひろげる阿久比のまちづくり

学問の神様「北原天神」へ初詣！



白沢地区の自然をウォーキングで一巡りしませんか。この日は午後から神事が行われます。参加は自由ですので、当日、直接集合場所へお越しください。

■日 時 1月8日(日)午後0時40分～午後2時30分(予定)
※ 集合時間は午後0時30分です。

■集合場所 白沢グランド駐車場(トイレ有)

■参加費 100円(資料代など)

■その他 各自飲み物を持参してください。歩きやすい靴、動きやすい服装でお越しください。

(コース)

①白沢グランド→②北原天神→③八幡社→④峠の地藏尊→

⑤宝安寺→⑥北原天神→⑦白沢ホテルの里→⑧白沢グランド

■問い合わせ先 ふるさとガイド(秋葉) ☎090(2135)9961



「住民税1%町民予算枠制度」
わくわくコラボ採択事業

元気アップ教室を開催

いつまでも健やかに自分らしく、いきいきと過ごすために、楽しく体を動かして健康を維持しましょう。お口の健康状態や食習慣の見直しも行います。ぜひご参加ください。

■日 時

- ① 1月24日(火)午後1時30分～午後3時30分
- ② 1月26日(木)午後2時～午後3時30分
- ③ 2月7日(火)午後2時～午後3時30分
- ④ 2月15日(水)午後2時～午後3時30分
- ⑤ 2月23日(木)午後2時～午後3時30分
- ⑥ 3月1日(水)午後2時～午後3時30分
- ⑦ 3月8日(水)午後1時30分～午後3時30分

■場 所 オアシスセンター3階

■内 容 (みんなで楽しく身体を動かそう！)

- ①健康度チェックと軽い運動
- ②～⑥軽い運動と自身のお口や食事についての講習
- ⑦軽い運動と健康度チェック、まとめ

■対象者 65歳以上の方(原則全ての回に参加できる方)

■講 師

トレーナー(デイリハビリセンター阿久比)、歯科衛生士、管理栄養士

■定 員 約20人(申込者多数の場合は抽選となります)

■料 金 無料

■申し込み方法 1月12日(木)までに電話で申し込んでください。

■その他 毎回、体を動かしますので、動きやすい服装でお越しください。体に不調のある方や心配のある方は、かかりつけ医と相談の上、ご参加ください。

■申し込み・問い合わせ先 健康介護課保健係 ☎(48)1111(内1520・1521)



1月10日は110番の日

～事件・事故 緊急事案は110番～

110番は緊急通報のための専用電話です。しかし、警察官が一刻も早く駆けつけなければならない事件・事故の通報以外に、全体の約3割が「警察署などの電話番号が知りなかった」「困りごとの相談に乗ってほしかった」などの相談や問い合わせで、緊急性のないものでした。

『110番は緊急通報のための専用電話』ということをごダイヤルする前に思い起こしてください。

緊急通報以外の相談は、警察相談専用電話#9110にお願いします。

■半田警察署 ☎(21)0110

愛知県半田警察署



110番正しく利用しましょう

オアシススケッチ

Oasis sketch



活動について話す山本さん(中)と吉住さん(左)

●男女共同参画推進活動の功績に感謝状

愛知県の男女共同参画推進活動者表彰を受けた山本さゆりさん(植)と吉住まり子さん(高岡)が、11月29日に町長室を訪れました。2人は、地域開発みちの会やあぐい女性の会で長年活躍し、男女共同参画の啓発や学習の場の創出など、地域での男女共同参画の推進に力を尽くしてきました。町長に表彰を受けた喜びや活動のやりがい、支えてくれた方々への感謝の気持ちなどを話しました。



飲酒運転根絶パレードの様子

●飲酒運転根絶を願うパレード

年末の交通安全県民運動期間中の12月3日、アピタ阿久比店で交通安全キャンペーンを行いました。参加した城山保育園ちびっ子警察官、宮津団地交通少年団、いきいきクラブ連合会、交通安全協会阿久比分会、半田警察署員などは、来店客に啓発物品を配りながら交通安全を呼び掛けました。キャンペーン終了後には、「飲酒運転根絶パレード」を行い、沿道を行くドライバーらに飲酒運転の根絶をアピールしました。



ツリーを作る児童たち

●地域の方とふれ合う場

宮津公民館で12月6日にあった宮津ふれあいサロンに、東部小学校の3年生110人が招かれ「まつぼっくりのクリスマスツリー作り」を行いました。この取り組みは、児童に地域とのつながりを深めてもらおうと4年前から行われています。サロンの方などに教わりながら、まつぼっくりにスパンコールを貼るなどしてクリスマスツリーを作る児童たち。完成すると、うれしそうに友だちと見せ合っていました。



巨大シートの下に入り喜ぶ児童たち

●巨大ビニールバルーンを作ったよ

英比小学校の1年生が11月24日、日本福祉大学の江村和彦先生やそのゼミ生と一緒に図工の授業を行いました。ゼミ生と協力して、8色のカラービニールをつなぎ約10メートル×20メートルの巨大ビニールシートを作りました。みんなで持ち上げたり、その下に入りたりして楽しむ児童たち。最後は袋状にしたものに扇風機で空気を入れて大きなバルーンにし、交流に来た英比保育園の年長児と一緒に中に入って遊びました。

多方面で活躍する阿久比高校生たち



〈準優勝した西岡さん(中)〉〈右から久綱さん、千賀さん、坂本さん〉

第10回センゲージラーニング読書大会の高等学校日本語感想文の部で全国準優勝に輝いた阿久比高校2年生の西岡ちなみさんと第16回毎日パソコン入力コンクール(12月11日、東京都墨田区で開催)に出場する阿久比高校3年生の坂本若菜さん、1年生の久綱陽平さん、千賀捺月さんが11月28日、町長室を訪れました。西岡さんは準優勝の喜びを、坂本さん、久綱さん、千賀さんは、大会への意気込みをそれぞれ語りました。(千賀さんは部門第2位となり、「文部科学大臣賞」を受賞しました。)

全国へ発信215

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

阿久比町中学生海外家庭生活体験事業

阿久比町では中学生海外家庭生活体験事業として、毎年、中学3年生を海外に派遣しています。第22回目となる今回も、10人の阿久比中学校の生徒が10日間の体験をしてきました。参加した生徒たちは、あらかじめ研修テーマを設定し、現地での結果を踏まえて報告書にまとめています。今回はその報告書を基に、彼らのカナダでの体験をお伝えします。

【カナダの自然の豊かさ、生き物の多様さ 近藤晃永】

国土が広く、自然が豊かなバンクーバーにはブラックベアやリス、マーモットなど、日本では見られない多くの野生動物が生息していることが分かりました。大都会であるにもかかわらず、多くの野生動物がいるのは、環境への取り組みが盛んだからだと思いました。実際に現地の学校ではリサイクルに力を入れており、自然を守ろうとする思いを感じました。



【海外国風文化に触れて 高本涼平】

僕が今回考えさせられたのは、カナダの特徴である多文化共生社会についてです。さまざまな文化が入り交じると新たな発見や違った興味生まれ、そのことが国際協調につながるのだと思いました。また、カナダの日本食は、自分の知るものと、かけ離れているものがあり、文化は国境を越えると、その地域に合わせて変化していくのだと思いました。

【カナダの食生活について 江原歩美】

カナダで食事をしてみると、日本とはさまざまな違いがありました。日本と比べて食事の量が多いことや、野菜を食べる機会が少ないことに驚きました。また、移民が多いせいか、初めて食べるものがたくさんありました。プーティンやナナイモバーなど、カナダでしか口にできないものも食べることができ、良い経験になりました。



【学校での生活～驚きが絶えなかった～ 岡本朱里】

カナダの学校では登校後の30分間、体育館で運動をしてから授業を受けます。また、家から持ってきたお菓子などを食べたり、ジュースを飲んだりできる「スナックタイム」が授業と授業の間にあります。お菓子として皮をむいていないリンゴやオレンジを持たされたときは驚きました。カナダでは、フルーツもお菓子の中にも含まれるのかなと思いました。

【日本とカナダの文化の違い～ホームステイを通して～ 加治佐亮佑】

カナダの人々は日差しが強いため、半袖半ズボンでサングラスをしていました。食事は夕食を少し豪華にするのがカナディアンスタイルだと知りました。カナダ人には、日本食が好きな人が多く、想像していたより日本料理店や、すし屋さんがたくさんありました。日本食がカナダの人に愛されていて、日本人としてとてもうれしく思いました。



【カナダの自然～自然とのふれあいを通して～ 新美秀太】

僕のお世話になったホストファミリー宅は山の中にありました。そのため、家の前にクマが出ましたが、ホストファミリーは「家の中に入って来たこともある」と言って動じませんでした。日本と違い、カナダでは多くの人が湖で泳ぎます。カナダの湖は、本当に美しいエメラルドグリーンです。水は、臭いもなくきれいですが、とても冷たく、底も深かったです。

【カナダでの学校生活と日々の生活 土井歩香】

語学学校では、午前中に授業、午後にはアクティビティをしました。午前の授業では聖書を読み、意味を理解することや、カナダの地形、先住民族などについて勉強しました。授業は全て英語で、日本語を使えませんでした。先生や友だちが分かるように教えてくれ、楽しく学べました。午後のアクティビティでは、観光や広大な自然を満喫することができました。



【カナダと日本の感じ方の違い～ Sorry and Thank you ～ 井手和香菜】

カナダ人が「すみません」「ごめんなさい」「ありがとう」をどう使うのか調べました。カナダ人は心から謝るとき以外「sorry」を使わないことが分かりました。その代わりに「Thank you for～」で「ありがとう」をよく口にします。私もたくさん「ありがとう」を使いたいと思いますが、たくさんの気持ちが含まれた日本語の「すみません」も大切にしたいです。

【ブリティッシュ・コロンビア州

～ブリティッシュ・コロンビア州を訪ねて～ 岩佐結佳】

私たちが滞在したブリティッシュ・コロンビア州は広大で、豊かな自然と近代的に発展した都市の両方を兼ね備えた場所でした。何よりも、住んでいる人はおおらかで温かく、感情表現が豊かでした。ホストファミリーや近所の人とは、一緒に話していて楽しかったです。次に行く機会のために、もっと英語を上達させて、長い時間たくさん話をしたいと思いました。



【カナダの自然環境～ Canadian nature を肌で感じて～ 青木麻衣】

カナダは私が思っていたとおり大自然に囲まれ、緑あふれる素晴らしい国でした。この大自然を維持・保護するためにさまざまな問題がありますが、多くの人々の支えがあり、成り立っているということが分かりました。日本とは違う気候や環境の中で過ごして、カナダの良さはもちろん、日本の良さも改めて感じる事ができました。

防災への意識改革 vol.286

⚡ 防災行政無線の情報は電話でも 防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

新年に防災を考えよう!! ~備蓄を工夫する~

■ 1週間以上の食料を備蓄しましょう

広範囲の被害が想定される南海トラフ地震では、「1週間分以上」の食料を備蓄することが望ましいとされています。

「1週間分」と聞くと、急にハードルが上がるように思いますが、冷蔵庫やキッチンに目を移せば、無理して非常食を買いそろえなくても、日常の延長で備えることができます。

■ 災害が起きたら・・・

日常で食材を保管する冷蔵庫ですが、災害時は停電により冷蔵機能が使えなくなる可能性があります。そのため、冷蔵庫内の食品が傷んでしまう前に、卵や生鮮品などから順に消費するよう心掛けましょう。

■ 日常備蓄＝日用品を少し多めに備える

シリアルや乾麺、ツナ缶など保存が効くものを少し多めにストックしましょう。皆さんの中にもきっと、「え、それならもうやっているよ」という方が多いのではないのでしょうか。

普段食べているものを少し多めに買って置き、食べたならまた少し多めに買う。この習慣が身に付けば、無理せず「日常備蓄」ができ、「気がついたら消費期限が切れて捨てた」という失敗ありません。また、被災後は、普段食べ慣れ、知っている味に触れることで安心感を得ることができます。

■ パッククッキング

ライフラインの復旧には1週間以上を費やすと言われていています。被災者の経験によると、被災生活が長くなると、温かいものを食べたくそうです。また、温かいものを食べることでストレスを軽減することができます。

皆さんの家庭にカセットコンロはあっても、ボンベや水のストックは限られていると思います。特に水は、飲用だけでなく、衛生面の確保にも利用され、東日本大震災時には最も不足した必需品です。

ポリ袋に食材を入れ、湯を沸かした鍋に入れば、鍋は汚れず、湯も他の調理に使い回すことができます。このような調理法を知っておけば、限られたボンベと水を有効活用できます。

■ 知識の備え

「備蓄」と聞くと、特別なものを準備しなければならないというイメージが強かったのではないのでしょうか。ここで紹介したように、ちょっとした知識で工夫すれば、家庭にある日用品が備蓄になります。

後で聞けば簡単なことでも、災害が起きて混乱した状態では思い付かないものです。日常の延長で災害に対応することができれば、被災による非日常感が薄れ、不安の軽減につながります。

冷蔵庫・冷凍庫の食材を活用

152日目



冷蔵庫に食材を買い置きし、冷凍庫にもご飯や食パン、野菜、冷凍食品などの備蓄を

食パンや野菜などは自然解凍により食べることが可能



停電時、クーラーボックスや保冷剤などを活用して食材の保存を

氷は溶かして飲料水として活用も可能

調理器具の備え

カセットボンベ1本で約60分使用可能



カセットコンロ・ボンベ 停電時等、冷蔵庫の食材や非常食を調理するために必須

1カ月で約15本必要(1日30分使用の場合)

ローリングストック法で備蓄した非常食を活用

357日目

ローリングストック法

定期的(1カ月に1、2度)に食べて、食べた分を買い足し備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品なども非常食として扱えます。

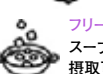


その他備蓄しておく良いもの

缶詰 野菜や果物の缶詰で栄養を



乾麺(ラーメン・パスタなど) ゆで時間の短いものを



フリーズドライ食品(スープなど) スープ類は食欲が無い時でも摂取可能

その他のアイデア



乾物 ミネラル・食物繊維の補給を



漬物 伝統的な保存方法で



家庭菜園 庭やベランダ等も活用して菜園を

※ 上記の日数・組み合わせは一例です。ローリングストック法などで1週間分の非常食を備えておくことより安心です。
※ 1週間分の飲料水、また生活用水も備えましょう。飲料水は1人1日3リットル×家族分の準備を

阿久比町のオアシス 文化の泉

絵画や彫刻など、町民のみなさんの力作を掲載する“阿久比町のオアシス 文化の泉”。掲載作品は庁舎などで展示も行います。次号に掲載する作品を募集しています。阿久比町在住の方であればどなたでも応募できます。どしどしご応募ください。

■応募方法 掲載してほしい作品などを中央公民館窓口までお持ちください。
(選考は社会教育課で行います。)

■応募・問い合わせ先 社会教育課公民館係
☎(48)1111 (内1501)

■展示期間 1月6日(金)～17日(火)
庁舎1階ロビーにて展示します。

■油絵



坂口眞理子さん「春和景明」



佐藤正己さん「秘境駅」



坂野寛さん「彼岸花」

■川柳

紫雲舞う今日は吉報来る予感

確信を突かれ言い分け駆け巡る

有り難や袈裟の紫弾む布施

子に問われそつと辞書引く部屋の外

行くならば紫雲たなびく極楽へ

強盗にそれで足るかと聞く勇氣

宝物抱くように切るぶどう狩り

駄駄こねて童は愛を確かめる

螢族 片身狭しと紫雲吐く

こんなはずないと秤に乗り直す

紫の雨はさみしい胸に降る

駆けまわる孫が持つてる亡夫の顔

病みし身も紫蘇の香りで食進む

はかり乗り目盛り確かめ笑み顔に

紫外線後が怖いよ しみとしわ

傘寿越え夫婦の絆なお確と

染み多しすでに手遅れ紫外線

昨日まで確かにあった諭吉様

紫の玉ネギサラダ秋香る

阿久比川柳会句会作品
課題「紫」「確かめる」

滋 矩

和 子

穂多留

順 子

夕子

寿美子

千 世

華

螢 子

千鶴子

君 江

ますみ

風 露

泰 子

晴 恵

早那恵

龍 東

柚 子

佳 子

お知らせ

Information

●手作りみそ講習会を開催

阿久比産の大豆とスリランカの天日干塩を使って、手作りみそを造ってみませんか。

■日時 2月2日(木)

- ①午前9時～午前10時30分
- ②午前10時30分～正午
- ③午後1時～午後2時30分
- ④午後2時30分～午後4時

■場所 中央公民館204号室

■持ち物 材料費、エプロン、三角巾、みそを入れる容器(約6リットル入るかめ・樽・プラスチック容器など。みその出来上がりは、3.5キログラム程度)

■費用 材料費2,000円程度(大豆1キログラム、米麴、塩ほか)

■講師 あぐいくらしの会、愛知県農村生活アドバイザー

■定員 各回8人(計32人)

■申し込み方法 窓口か電話で申し込んでください。代理申し込み、申し込み後の時間変更は、ご遠慮ください。定員になり次第締め切ります。

■申し込み開始 1月17日(火)午前9時～(初めて申し込まれる方のみ、先行して1月13日(金)午前9時から受け付けます。)

申し込み・問い合わせ先

産業観光課商工労政係
☎(48)1111 (内1226)

●救命講習を開催

普通救命講習Ⅲ

主に小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法に加えて、胸骨圧迫(心臓マッサージ)、人工呼吸、AED(電気ショックをかける機器)の使い方などを学びます。(東浦支署会場)

■日時・場所・定員

2月5日(日)午前9時～正午・半田消防署東浦支署・20人(先着順)
(阿久比支署会場)

■日時・場所・定員

2月15日(水)午前9時～正午・阿久比町立中央公民館・20人(先着順)

普通救命講習Ⅰ

成人に対する心肺蘇生法、AEDの使い方、止血方法などを学びます。

■日時・場所・定員

2月26日(日)午前9時～正午・半田消防署北部出張所・20人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

普通救命講習Ⅲ

(東浦支署会場)半田消防署東浦支署 ☎0562(83)0119
(阿久比支署会場)半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119

普通救命講習Ⅰ

半田消防署北部出張所
☎(28)5119
詳細はホームページで確認してください。
<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

●学童保育「げんきッズ」入所者募集●

■対象者 労働などで保護者が昼間家庭にいない町内小学校の児童(学年と保護者の就労状況などにより優先順位が変わります。)

■定員(平成29年度予定)

- ▽げんきッズ東部第1 70人程度
- ▽げんきッズ東部第2 40人程度
- ▽げんきッズ東部第3 50人程度
- ▽げんきッズ英比第1 40人程度
- ▽げんきッズ英比第2 40人程度
- ▽げんきッズ草木 50人程度
- ▽げんきッズ南部 50人程度

■入所申込書配布・提出先

継続児童は現在通っている「げんきッズ」で、新規希望児童は希望する「げんきッズ」または現在通園している保育園・幼稚園で、それ以外の児童は子育て支援課で配布します。提出先も同じです。

※ 各学童保育の場所、利用料、開所時間などは入所申込書配布・提出先にあるパンフレットで確認してください。

■提出書類

- ▽入所申込書
- ▽家庭で放課後に児童の育成ができないことを証明する書類(入所希望する児童の父母と65歳未満の同居祖父母が対象)

■受付期間 1月12日(木)～31日(火)(土曜日・日曜日を除く)

■入所希望者説明会日時

- 次の日の午後7時から各げんきッズで開催
- ▽げんきッズ東部 1月19日(木)
(第1～第3合わせて第1で合同実施)
- ▽げんきッズ英比 1月20日(金)
- ▽げんきッズ草木 1月20日(金)
- ▽げんきッズ南部 1月16日(月)

■入所決定 2月中旬に通知します。

■その他 平成29年4月から東部小学校区に学童保育所が新設される予定です。詳しくは、NPO法人どりーむハウス(☎080(3616)7545)へお問い合わせください。

■問い合わせ先

子育て支援課子育て支援係
☎(48)1111 (内1124)

お知らせ

Information

●水泳教室を開催

健康増進に役立てていただくために水泳教室を開催します。

■開催時期 1月18日(水)～3月24日(金)の1回1時間で全8回

■対象 幼児、小学生、成人女性など(全10教室)

■各教室定員 30人【先着順】

■受講料 5,000円

■申し込み方法 東部知多温水プールに備え付けの受講申込書を窓口で提出してください。申込書はホームページ(<http://www.tobuchita.jp/>)からダウンロードすることができます。

■受付期間 1月10日(火)～1月17日(火)

※ 1月10日(火)の受け付けは午前10時～午前11時30分。1月11日(水)以降はプール開館時間中(午前10時～午後9時)に限り受け付けます。

問い合わせ先

東部知多温水プール水泳教室担当
☎0562(44)3331

●認知症介護家族交流会を開催

今回は認知症介護に詳しいケアマネージャーから介護について学びましょう。介護家族同士の交流

もでき、参考になることがたくさんあります。申し込みは必要ありません。お気軽にお越しください。

■日時 2月2日(木)午後1時30分～午後3時30分

■場所 オアシスセンター2階(機能訓練室)

■対象 認知症の方を介護している家族

■内容 恒川千尋さん(ケアマネージャー)による「介護保険あれこれ」をテーマにした話と交流

■費用 100円(お茶代)

問い合わせ先

包括支援センター
☎(48)1111(内1127・1128)

●愛知障害者職業能力開発校の来年度訓練生を募集

■応募資格

①【総合実務科】知的障がい者で次の要件を全て満たしている方
▽療育手帳等を所持している方、または判定機関で判定を受けた方

▽就労意欲があり、技能を身に付け職業的自立を望んでいる方

▽訓練および集団生活に支障がないと認められる方

▽自立通校が可能な方(自宅から通校できる方)

▽訓練の受講に際し、保護者などの理解と協力が得られる方

②【総合実務科以外の科】障がい者で次の要件を全て満たしている方

▽就労意欲があり、技能を身に付け職業的自立を望んでいる方

▽症状が安定している方

▽訓練と集団生活に支障がないと認められる方

■科目(定員)

▽総合実務科(15人)

▽ITスキル科(20人)

▽OAビジネス科(30人)

▽CAD設計科(30人)

▽デザイン科(30人)

■訓練期間 1年(身体に障害があり、通校が困難な方は、一定の要件を満たせば、寄宿舎を利用することができます。)

■費用 受験料と入校料、授業料は無料ですが、教科書代、食費などは実費必要です。寄宿舎は、寄宿舎の使用料は無料ですが、食費は必要です。

■入校日 平成29年4月7日(金)

■応募方法 最寄りの公共職業安定所で職業相談をされた後、入校願書と健康診断書を公共職業安定所に提出してください。

■募集期間 1月4日(水)～2月17日(金)

■選考日

①【総合実務科】2月26日(日)

②【総合実務科以外の科】3月4日(土)または5日(日)のうち指定する日

■選考方法

①【総合実務科】筆記試験(適性試験を含む)・面接試験(運動機能試験を含む)

②【総合実務科以外の科】筆記学科(一般教養試験)・面接試験

申し込み・問い合わせ先

愛知障害者職業能力開発校

☎0533(93)2102

F A X 0533(93)6554

消防団員を募集

阿久比町消防団では、次のとおり消防団員を募集します。地域の安全・安心を守るため、あなたの力を貸してください。

■応募資格 町内に在住・在勤する18歳以上の心身ともに健康で防災活動やボランティア活動に興味のある方

■主な活動内容

▽町内の消火活動

▽災害時の救出・救助活動

▽消防団行事の参加

■処遇など

▽報酬と出動手当を支給

▽公務災害補償、退職報償金

(5年以上勤務の方)、表彰など

▽制服、活動服などを個人に貸与

■申し込み・問い合わせ先

防災交通課防災係 ☎(48)1111(内1209)



訓練の様子

お知らせ

Information

家畜防疫対策本部を立ち上げました

町では12月13日に「家畜防疫対策本部」を立ち上げ、鳥インフルエンザウイルスについて、関係機関と連携を図りながら防疫対策を強化していきます。町内で野鳥が死んでいるのを見かけたら、触らずに役場へ連絡してください。

■問い合わせ先

産業観光課農政係 ☎(48)1111 (内1222)

●東部知多衛生組合の職員募集

東部知多衛生組合（大府市・豊明市・東浦町・阿久比町）では、次のとおり職員を募集します。

■募集人員 1人

■職種 一般技術職

■資格 昭和56年4月2日以降に生まれた方で、電気系または機械系の学科を履修し、大学を卒業した方または平成29年3月に卒業見込みの方

■採用年月日 平成29年4月1日

■提出書類 採用試験申込書、履歴書、学業成績証明書、卒業（見込み）証明書、健康診断書
※ 採用試験申込書、履歴書については、組合規定のものを使用してください。募集要項と採用試験申込書、履歴書は、組合ホームページ（<http://www.tobuchita.jp/>）からダウンロードできます。

■受付期間 1月10日（火）～20日（金）の午前8時30分から午後5時15分までに本人が持参してください。郵送不可です。（土曜日・日曜日の受け付けは、事前連絡者のみ有効です。）

■面接試験日時 1月28日（土）午前9時～

■試験場所 東部知多浄化センター（東浦町大字森岡）

申し込み・問い合わせ先

東部知多衛生組合総務課庶務係
☎0562(83)3300

●県立高浜高等技術専門校の来年度短期課程4月入校生を募集

■応募資格 職業を転換しようとする方などで、中学校を卒業した方（平成29年3月卒業見込みの方を含む）またはそれと同等以上の学力のある方

■募集科目（期間）・定員

▽電気工事科（1年）20人

▽住宅総合科（1年）30人

■訓練期間 4月7日（金）～平成30年3月15日（木）

■訓練時間 午前9時～午後4時30分

■休校日 土曜日・日曜日と祝祭日、夏季・冬季休暇など

■応募方法 居住地を管轄する公共職業安定所に入校願書を提出してください。（入校願書は、本校または公共職業安定所にあります。）

■募集期間 1月6日（金）～2月17日（金）（定員に満たない場合は募集を継続する場合があります。）

■入校選考日 3月3日（金）

申し込み・問い合わせ先

県立高浜高等技術専門校
☎0566(53)0031

愛知県農地中間管理機構からのお知らせ

農用地利用の効率化および高度化を図るため、農用地などを貸したい農家から農用地を預かり、農用地を集積・集約化し、担い手農家へ農用地の貸し付けを進めるための組織として、農地中間管理機構が平成26年度に設立されました。

■機構に農用地の貸し付けを希望する方は

いつでも役場産業観光課またはJAあいち知多阿久比営農センターにお問い合わせください。

■機構から農用地の借り受けを希望する方は

公募期間内（6月・9月・1月の年3回）に産業観光課、またはJAあいち知多阿久比営農センター窓口にて「農用地等借受申込書」に記入の上、窓口へ提出するか、機構に郵送してください。

■公募期間 1月4日（水）～2月2日（木）

■申し込み・問い合わせ先

産業観光課農政係 ☎(48)1111 (内1223)

JAあいち知多阿久比営農センター ☎(48)1601

愛知県農地中間管理機構

〒460-0003

愛知県名古屋市中区錦三丁目3番8号

JAあいちビル西館3階 ☎052(951)3288

愛知県農地中間管理機構ホームページ

<http://www.aichinoshinki.or.jp/nochi/index.php>



お知らせ

Information

公共施設などの休業案内

■「○」印は平常業務 「×」印は休み

休業中の死亡届・出生届など戸籍の届出や、火葬の利用手続きは、役場宿直室で受け付けます。

| 施設名 問い合わせ先 | 1月 | | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 1日(日) | 2日(月) | 3日(火) | 4日(水) | 5日(木) | 6日(金) | 7日(土) |
| 阿久比町役場 ☎(48)1111 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 保健センター ☎(48)1111 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 中央公民館 ☎(48)1111 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 図書館 ☎(48)6231 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 教育相談センター ☎(49)2550 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × |
| 子育て支援センター ☎(47)0369 | × | × | × | × | ○ | ○ | × |
| 阿久比スポーツ村 ☎(49)2500 草木グラウンド、白沢グラウンド、板山グラウンド | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ |
| ふれあいの森 ☎(48)8431 | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ |
| 勤労福祉センター(エスペランス丸山) ☎(48)6644 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 丸山公園(運動広場・テニスコート・武道場) ☎(48)6644 | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 半田斎場 ☎(27)8700 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ |
| 循環バス“アグピー号” | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ |

適正に予約管理を行うため、施設休業中は、予約システムからの予約も休止します。(システムメンテナンスのため、1月3日(火)午前9時までは、空き状況の確認もできません。)

施設の予約は、年始開館初日の午前8時30分からです。(予約システムからの予約は正午から)

●ご寄付ありがとうございます

阿久比町商工会工業団地内企業連絡協議会 様

町に産業まつりのチャリティー収益金で26,831円をご寄付いただきました。

編集幸記

初めて愛知駅伝の撮影へ。経験者のアドバイスを受けながら現場確認を行い、余裕を持って待ち構えていました。号砲とともに、阿久比町と似たユニフォームの選手たちがすごい勢いでやってきます。頼みのゼッケンもしわになり、確認できません。走者のユニフォーム、ゼッケン、スタート位置を確認し、アングルまでイメージしていたのに…。それでも任務遂行のため連写。息つく間もなく次の撮影地点へダッシュ。次はランナーを発見し、シャッターを切りましたが、なんと周りのランナーにピントが合ってしまう。その後、ようやくカメラと息が合い、なんとか撮影を進めることができました。選手の皆さん、すばらしい走りがありました。応援の方もお疲れ様でした。

ロビーコンサート

～憩いのひとときをあなたに～

ゆったりと音楽を聴き、ほんのり幸せな気分になりませんか？

10回目は、日本の伝統楽器“箏”(そう)によるコンサートです。箏の音色を聴くと誰もが清々しい新春の訪れを感じますね。また、若葉を揺らす風、岩を打つ水の音、鳴き交わす鳥の声など日本の美しい自然を描写した音色を曲の中で表現できるのも箏の魅力です。心地よく響く箏の音色をたっぷりとお楽しみください。

【第10回】

♪新春 箏のしらべコンサート♪

- 日時 1月18日(水)午後0時15分～(30分間)
- 場所 庁舎1階ロビー
- 出演者 箏曲中山会(中山八重子・伊藤洋子)
箏史会(新美史子・竹本知子)
- 曲名 さらし風手事、鳥のように、日本名曲集より六段 ほか

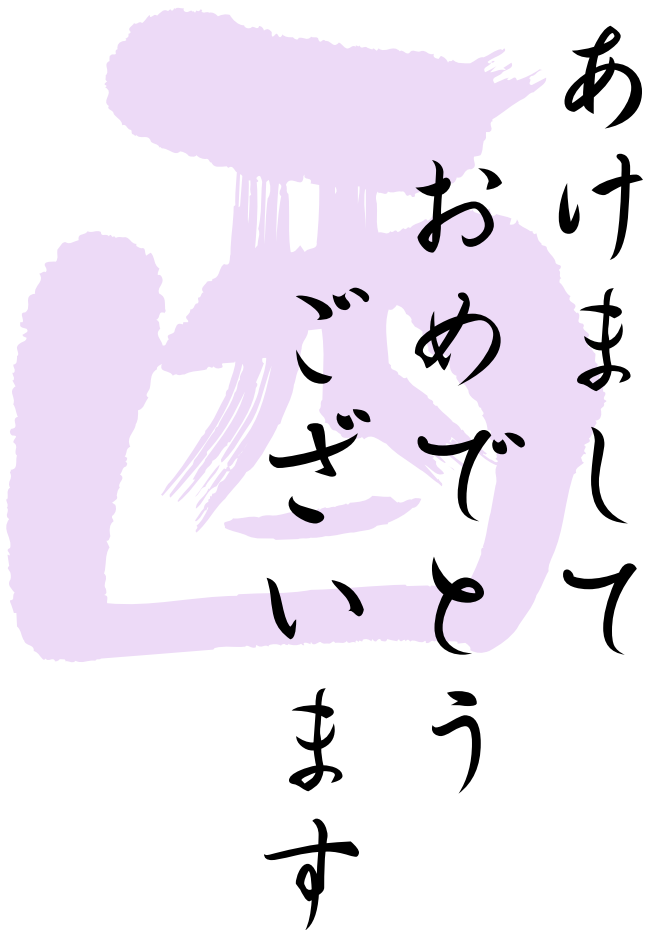


■問い合わせ先

Mオアシス(代表 近藤由美子) ☎(48)4947



「住民税1%町民予算枠制度」
わくわくコラボ採択事業



2017年も、読みやすく、皆さんに親んでもらえる「広報あぐい」を作っていきたい
 と思います。町の明るい話題や情報を掲載していきますので、ご愛読ください。

ホームページやオアシスセンターに設置してある電光掲示板からも、迅速に情報
 発信しますので、こちらもお覧ください。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

広報編集スタッフ一同



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくり
 ます。
- ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつ
 くります。
- ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



| | | |
|-----|--------------|-------------|
| 世帯数 | 10,357 (+17) | 11月中の異動 |
| 人口 | 28,569人(+36) | 出生 30 転入 77 |
| 男 | 14,163人(+16) | 死亡 21 転出 50 |
| 女 | 14,406人(+20) | |

() は前月との増減数 平成28年12月1日現在



■発行／阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町
 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集／総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
 資源を大切に！この用紙は再生紙を使用しています。

目の不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の
 広報ボランティア「あいうえお」が CD に音訳録音して
 います。録音した CD を利用希望者へ無料で送付してい
 ます。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111 (内1523)